

第62回あゆまつり

7月22日(日)



甲佐町に夏の訪れを告げるあゆまつりが盛大に開催
7月22日(日)本町の夏の恒例一大イベント「第62回あゆまつり」が、市街地や中甲橋グリーンパークほかで盛大に開催されました。

町、甲佐町観光協会、甲佐町商工会、町教育委員会の共催。

今年はまだ梅雨が明けず、雨による日程の変更などが心配されましたが、幸いにして大雨にはならず、イベントは予定通り進行。にぎわいを見せた1日となりました。

なごみ太鼓の力強い演奏で始まった開会セレモニー

まつりの開幕を告げる「開会セレモニー」は、午前9時から町総合保健福祉センター



▲なごみ太鼓の演奏で開会

駐車場で開催され、「なごみ太鼓」の息の合った力強い演奏で開会。続いて、まつりの安全と無事を祈願して、関係団体が参加し安全祈願祭が執り行われました。

主催者あいさつとして、奥名克美町長(甲佐町観光協会長)が、「今年のあゆまつりも、多くのイベントが開催されます。ぜひまつりを楽しんでください」と述べました。



▲手作りのキャラクターが見事な子どもみこし

元気な掛け声が市街地に響き渡った子どもみこし

「開会セレモニー」に続いて、午前10時30分から「子どもみこし」が行われました。

町総合保健福祉センター駐車場を発着点に、11団体504人が参加。アニメのキャラクターなどをモチーフにした

あゆまつり かかしコンテスト

大井手川沿いに設置されたユニークなかかしがまつりを盛り上げました。



最優秀賞
特別養護老人ホーム
桜の丘



優秀賞
県上益城地域振興局



優秀賞
白旗小学校



特別賞
谷田病院通所リハビリ
テーションセンター
甲佐リハ



特別賞
小規模多機能ホーム
ほたる



特別賞
乙女小学校

市街地周辺には多くの屋台が出店



巨大そうめん流しで楽しく昼ご飯



大道芸ショーを見学する子どもたち



手作りのみこしがずらりと並び、みこしを担いだ子どもたちは、夏の日差しを浴びながら勇ましい掛け声を上げて、市街地を練り歩きました。



▲元気にみこしを担ぐ子どもたち

子どもたちの元気のよさや制作したみこしのアイデアな

どを競うコンテストでは、若あゆ賞に西寒野子ども会、ごりちゃん賞に龍野小学校、清流賞に白旗小学校が選ばれました。

同コンテストの審査員の1人である赤星眞照町教育長は「ほかの団体と比べて人数が少なくても、元気いっぱいがんばっているところもあり、とても良かったと思います。来年も皆さんのみこしを楽しみにしています」と講評しました。